取付説明書

ファンクションウォール

シンプルタイプ・収納タイプ

LCWS-900WE
LCWS-902W

1. 取付前の注意

●取付けに際しては必ずこの取付説明書に従い正しく取り付けてください。
※この取付説明書に記載されていない方法で取り付けされ、それが原因で故障を生じた場合は、商品の保証を致しかねますので十分ご注意ください。
●「保証書（取扱説明書裏表紙）」は貴店名、取付日を忘れずに記入の上、必ずお客さまにお渡しください。
●取付業者様は、商品に欠陥を生じさせる可能性を有しているゆえに、取付業者様が欠陥を生じさせた場合は過失責任を負うことを十分にご認識いただき、お客さまが安全で快適にご使用できるようご協力ください。
●付属部品の内容と数量が合っていることを確認してください。

安全のために必ずお守りください

ここでは取付に際して守らないと人身事故や、家財の損害に結びつく注意事項を挙げています。取付前にこの項目をよくお読みいただき、正しく取り付けてください。

用語および記号の説明

⚠ 警告…取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定されます。

⚠ 注意…取扱いを誤った場合に、使用者が重傷を負うかまたは物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。

⚠ …… 注意しなさい!

⃠ …… してはいけません!

⃠ …… 分解してはいけません!

❗ …… 指示通りにしなさい!

⚠ 警告

●修理技術者以外の人は絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。
※ケガや故障が生じる恐れがあります。
●ストーブやヒーターなど熱を発生するものの近くに設置しないでください。
※変色や変形、火災をおこす恐れがあります。

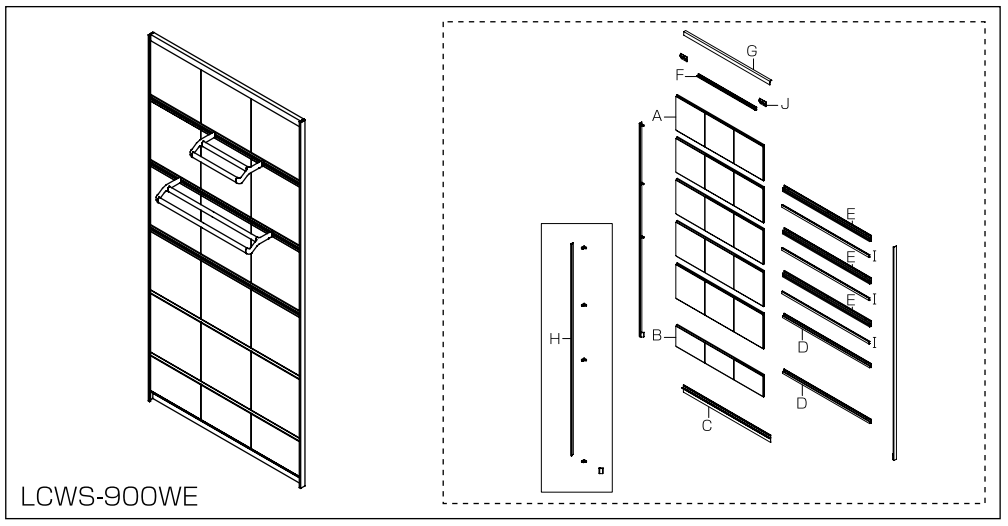
⚠ 注意

●この説明書に記載されている以外の壁仕様（ALC壁等）の場合は必ず壁の取付のやり直しを行ってください。
※取付強度が保てず落下する恐れがあります。
●浴室内などの高温多湿な場所や水が浸る可能性がある床面には設置しないでください。
※木部が水を含んで腐ったりする恐れがあります。

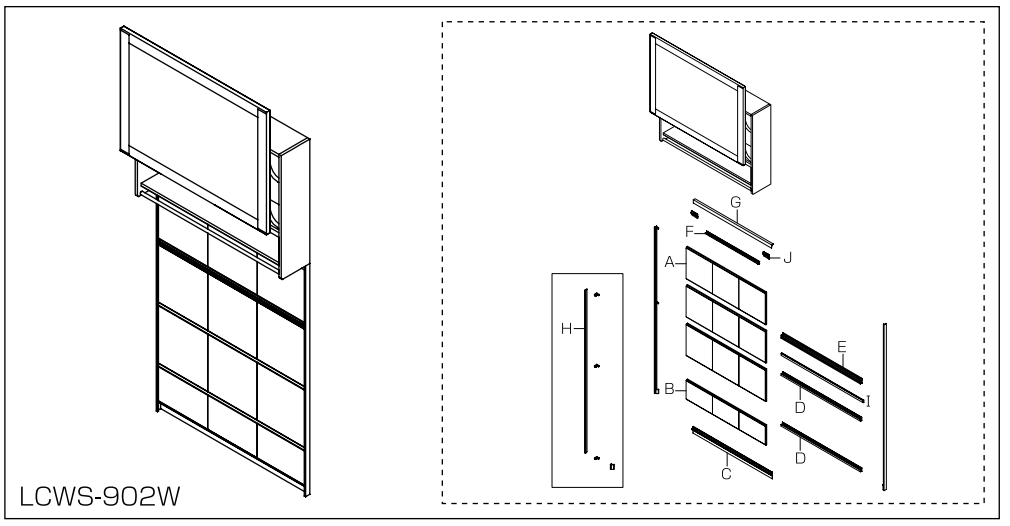
お願い

●直射日光が当たる場合は必ずカーテンなどでさえぎってください。また、スポット照明や殺菌灯を直接当てないでください。
※変色や変形の原因になります。
●不陸が5mm/2mを超える場合は必ず壁を施工しなおしてください。
※不陸があるまま取付するとひずむ場合があります。
●エコカラット表面はキズつきやすいので次の点について注意して取り付けてください。
・キャビネットや工具等の固い物をエコカラット上に落としたり、載せてひきずったりしないでください。
※エコカラットにキズが付くと補修できません。
●酸性、アルカリ性および塩素系の洗剤類、ベンジン、シンナー、ラッカー、アルコール等の溶剤や油類を使用して本体をふかないでください。
※変色や変形の恐れがあります。
●壁面工事や建築仕上げ工事に使われる溶剤・接着剤・洗剤・その他の薬品類は、容器などに記載の注意事項にしたがってお使いください。人体に影響が出たり、使用部材の損傷や劣化の原因になります。

2. 付属部品

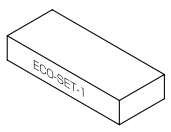
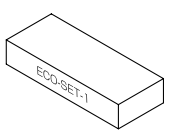
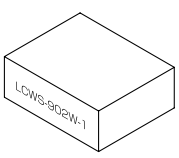
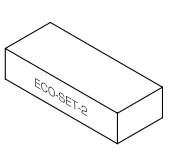
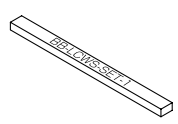
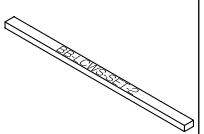


LCWS-900WE

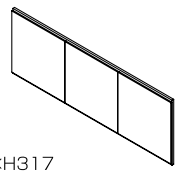
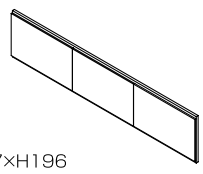
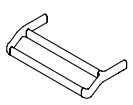
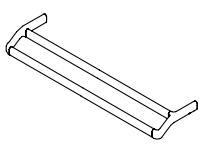


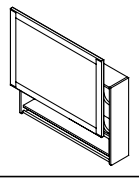
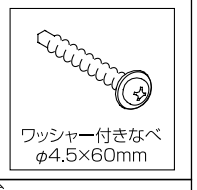
LCWS-902W

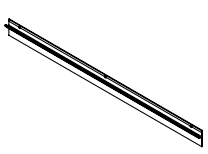
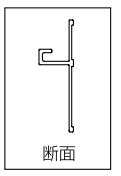
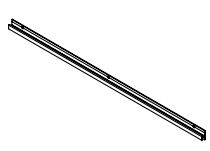
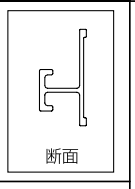
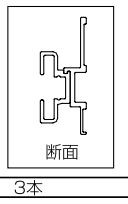
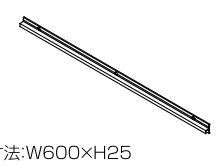
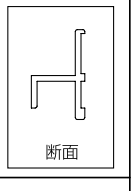
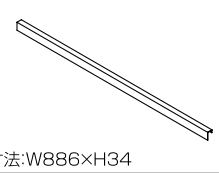
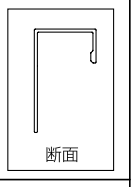
【梱包一覧】

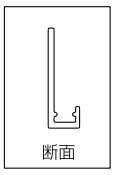
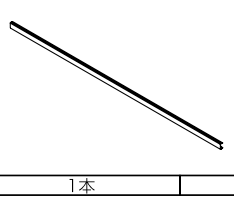
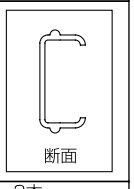
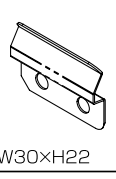
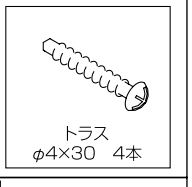
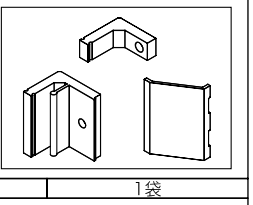
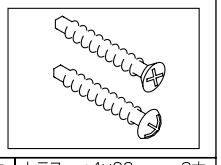
LCWS-902W	LCWS-900WE
	
ECO-SET-1	ECO-SET-1
	
LCWS-902W-1	ECO-SET-2
	
BB-LCWS-SET-1	BB-LCWS-SET-2

【付属部品一覧】

品番	ECO-SET-1	ECO-SET-2
A タイルユニット	 寸法:W897×H317	
	3枚	2枚
B タイルユニット（下部）	 寸法:W897×H196	
	1枚	–
フェイスタオルバー		
	–	1個
バスタオルバー		
	–	1個

品番	LCWS-902W-1
収納部	  ワッシャー付きなべ φ4.5×60mm
	1台

品番	BB-LCWS-SET-1	BB-LCWS-SET-2
C パネル押さえレール（下部） 材質:アルミニウム	 寸法:W897×H65  断面	
	1本	
D パネル連結レール 材質:アルミニウム	 寸法:W897×H36  断面	
	2本	
E ハンギングレール 材質:アルミニウム	寸法:W897×H51  断面	
	1本	3本
F パネル押さえレール（上部） 材質:アルミニウム	 寸法:W600×H25  断面	
	1本	
G 高さ調整レール 材質:アルミニウム	 寸法:W886×H34  断面	
	1本	

品番	BB-LCWS-SET-1	BB-LCWS-SET-2
H サイドモール 材質:アルミニウム		 断面
	2本（L=1232）	2本（L=1900）
I ねじカバー 材質:樹脂（グレー）		 断面
	1本	3本
J 高さ調整レール固定金具 材質:ステンレス	 寸法:W30×H22	 トラス φ4×30 4本
	2個	
サイドモール固定パーツセット	固定パーツセット	
	1袋	1袋
取付ねじセット	取付ねじセット	
	トラス φ4×30mm 6本 皿 φ4×30mm 15本	トラス φ4×30mm 8本 皿 φ4×30mm 21本

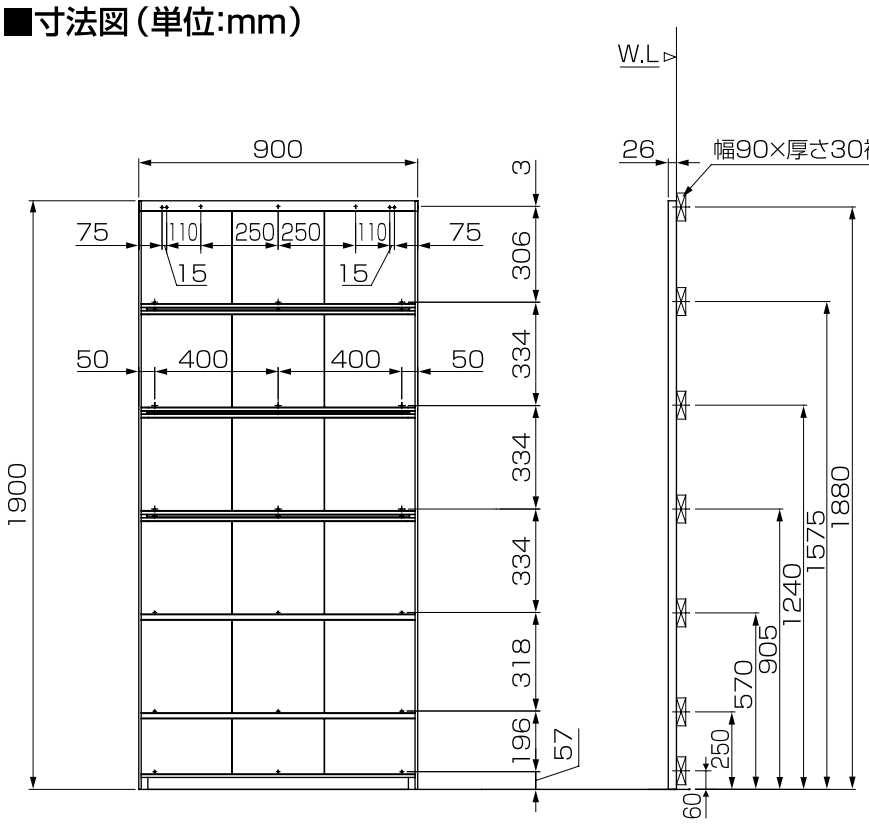
株式会社 LIXIL

お客さま相談センター商品相談窓口　ナビダイヤル　☎0570-01-7173
平日「9:00～18:00」対応　土日・祝日「9:00～17:00」対応（ゴールデンウィーク・年末年始・夏期休暇は除く）
※ナビダイヤルは、PHS・IP電話などはご利用できません。☎0562-31-0793をご利用ください。

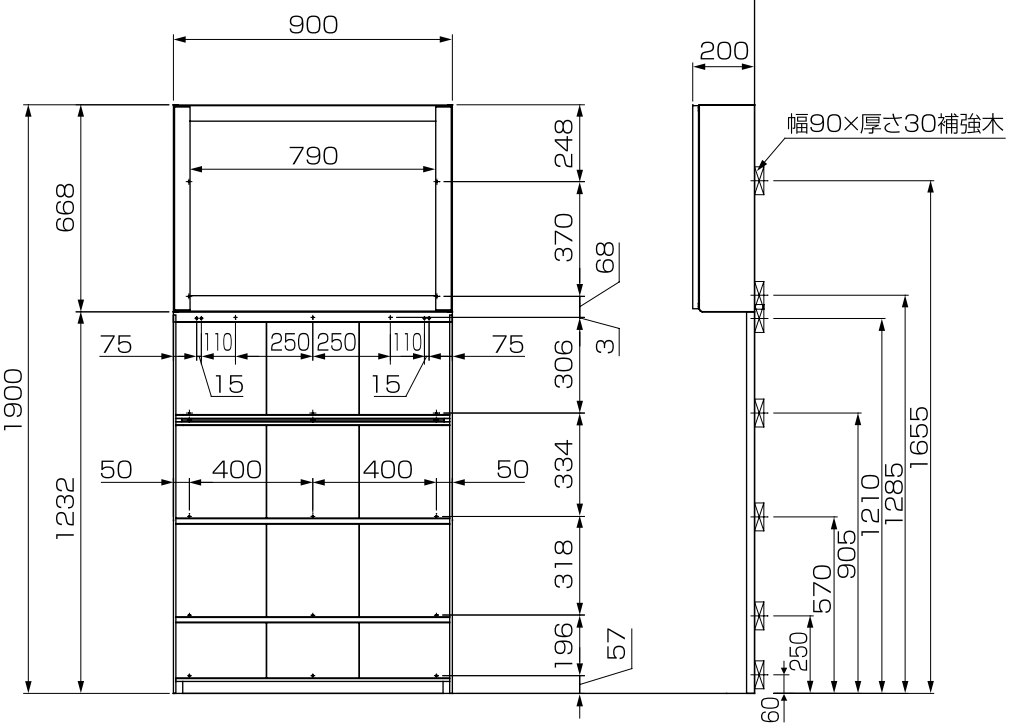
PMB-0635（13022）

3. 寸法図

■寸法図（単位:mm）



LCWS-900WE



LCWS-902W

4. 取付前の確認

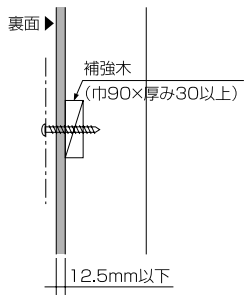
1. 壁面工事の確認

キャビネットを取付可能な壁面

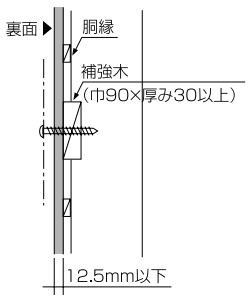
●取付可能な壁面は下図に示す
（1）乾式壁3種
（2）湿式壁2種　の全5種類のみです。

（1）乾式壁

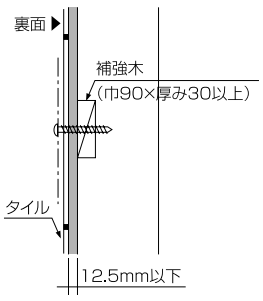
●ボード類直張り



●ボード類胴縁取付け

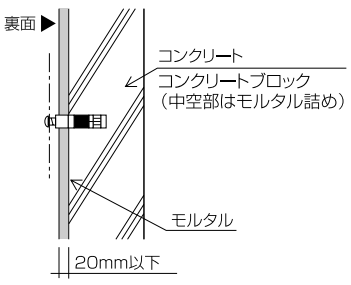


●タイル仕上げ

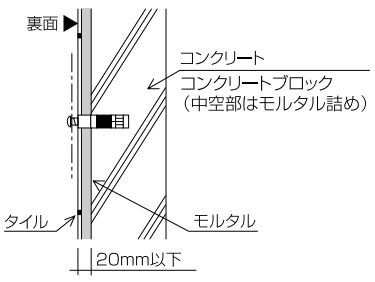


（2）湿式壁

●モルタル仕上げ



●タイル仕上げ



※本文中のねじ固定に関する記載は、乾式壁についてです。湿式の場合は、下記要領で固定を行ってください。

〈湿式壁の場合の取付方法〉
①AYボルトの位置を確認し、位置出しをします。
②壁にφ7.5mmの下穴をあけ、切粉をよく取り除きます。
※下穴は電動ドリルを使用し正確にあけてください。
③AYボルトを挿入してゴム筒を押さえてボルトを抜き取ります。
④キャビネットを壁面に当て、ねじ穴からボルトで固定をします。
（別途手配品）
AYボルト:#KB-4×60T（AY）
※φ4×60mm　2本入り（取付穴φ7.5mm、深さ60mm以上）

⚠ 警告

取付強度を保てない場合、キャビネットが落下してケガをする恐れがあります。下記事項が守られていることを事前に確認のうえ、取付けを行ってください。

●この説明書に記載されている「キャビネットを取付可能な壁面」以外には、取り付けないでください。記載の条件を満たさない場合は、壁を施工しなおしてください。
●壁の不陸が5mm/2mを超える場合は、必ず壁を施工しなおしてください。
●壁固定ねじは指定のものを、指定本数使用してください。

乾式壁の場合
●幅90mm×厚み30mm以上の補強木を「ねじ固定位置」（3.寸法図 参照）に必ず設けてください。
●補強木は必ず柱・間柱・縦桟木など建築躯体に固定してください。また、補強木の固定部材は、キャビネットの固定強度（図1乾式壁参照）と同等以上になるよう、種類・数を選定してください。
●壁固定ねじが補強木の中心に25mm以上かかるように固定してください。
●壁固定ねじを補強木に届かせるため、壁仕上げの総厚さは12.5mm以下にしてください。
●石こうボード等で補強木が見えない場合は、工務店様に位置および固定方法を確認してください。さらに針刺し等で壁固定ねじの位置に補強木の中心があることを確認してください。
●リフォーム等の現場で補強木位置が不明な場合は、石こうボード等をはがして確認してください。また、補強木がない場合は必ず補強木を取り付けてください。

湿式壁の場合
●コンクリートブロック壁の場合、中空部はモルタル詰めしてください。
●AYボルトを壁本体に届かせるため、壁仕上げの総厚さは20mm以下にしてください。
●壁固定ねじに合ったAYボルトを使用して、キャビネットを取り付けてください。

5-1. 取付方法（シンプルタイプ）

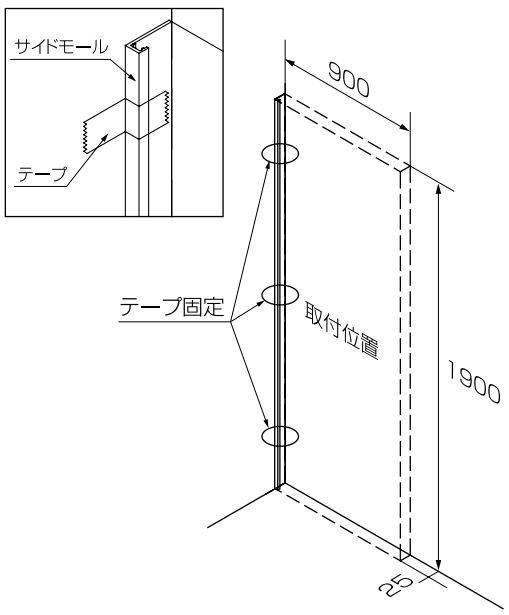
⚠ 注意

この商品は取り付けの際、水平がでてないと設置後に傾いて見えます。常に水平を確認しながら取付けてください。

①取付前の準備

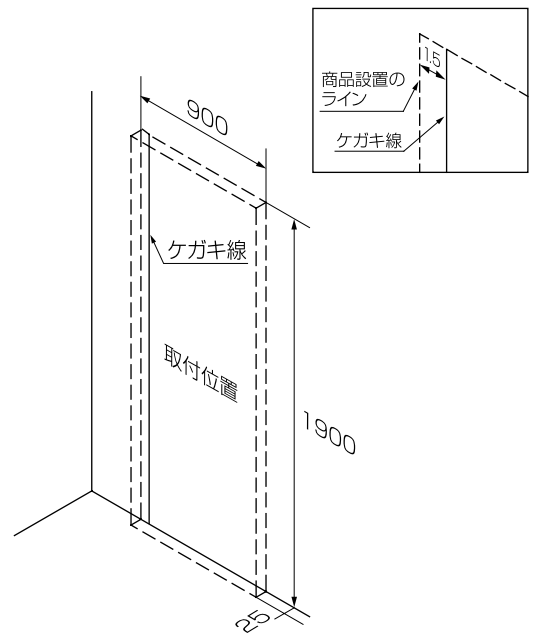
取付位置を確認します。その際、壁と隣接して設置する場合は、サイドモールをテープで3ヶ所仮固定してください。オープン設置の場合は設置したい場所の1.5mm内側にケガキ線を入れてください。

壁隣接の場合



サイドモールはこの後の取付手順で、タイルユニット、各種レールの位置あわせに使用します。
（位置あわせ後、取り外します）

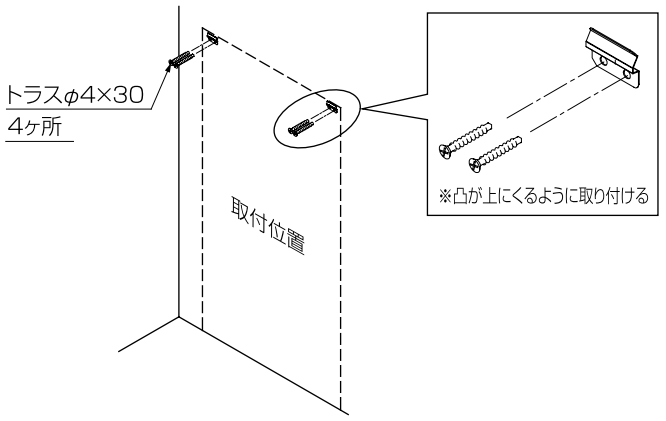
オープン設置の場合

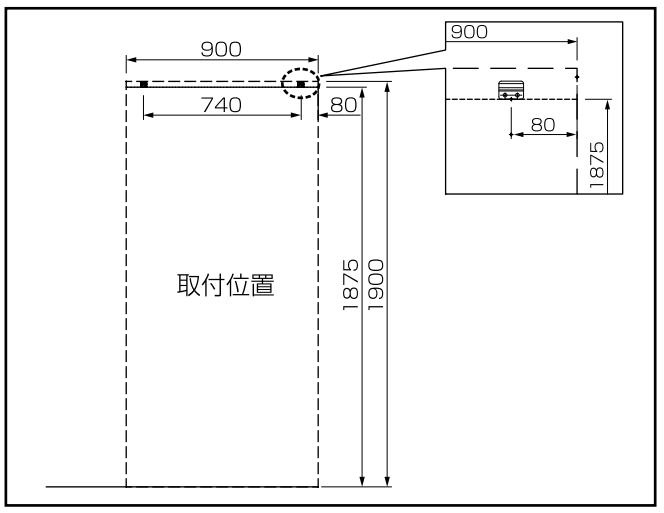


ケガキ線はこの後の取付手順でタイルユニット、各種レールの位置あわせに使用します。
（幅1.5mmは後で取り付けるサイドモールの厚み分です）

②固定金具の取り付け

下図の位置に固定金具を取り付けます。

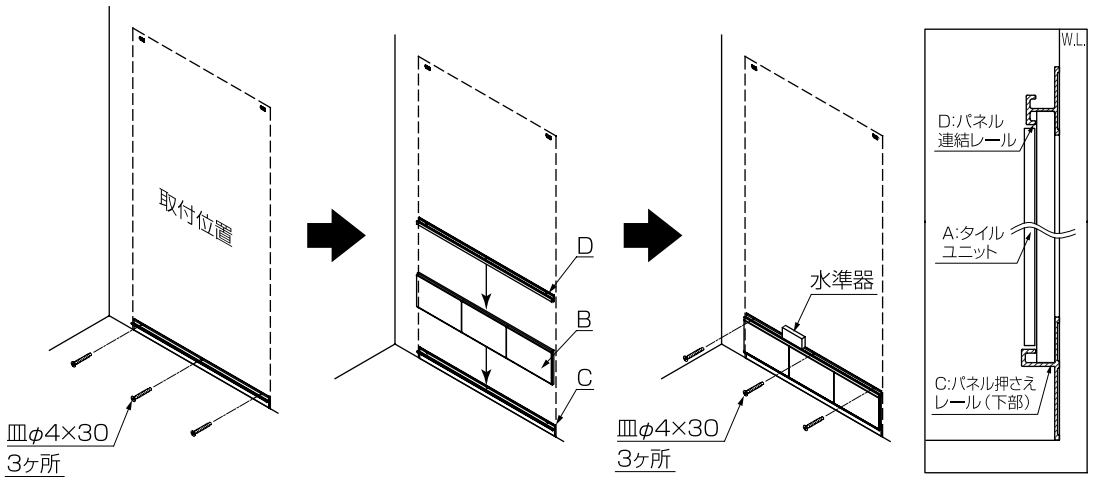




固定金具取付位置

③1段目の取付け

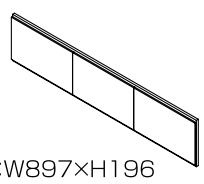
アルミレールC、タイルユニットB、アルミレールDの順に取付け、水平を確認します。
このとき、サイドモール、もしくはケガキ線の位置を参考にして取り付けます。



⚠ 注意

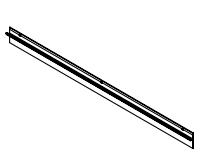
●壁と隣接して設置している場合…サイドモールに当てながら取り付けてください。
●オープン設置の場合…ケガキ線に合わせて取り付けてください。

使用部品

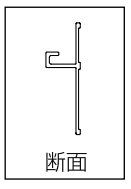


寸法:W897×H196

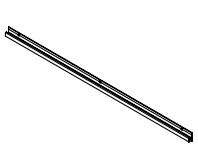
B:タイルユニット（下部）



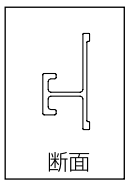
寸法:W897×H65



C:パネル押さえレール（下部）



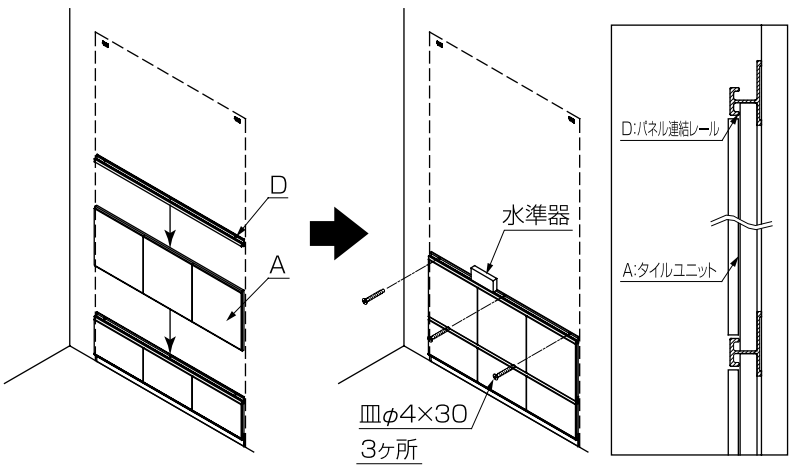
寸法:W897×H36



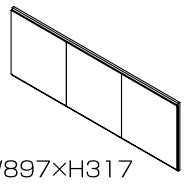
D:パネル連結レール

④2段目の取付け

タイルユニットA、アルミレールDの順に取付け、水平を確認します。

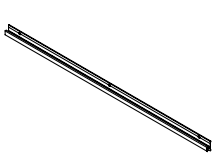


使用部品

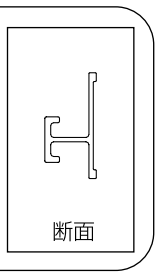


寸法:W897×H317

A:タイルユニット



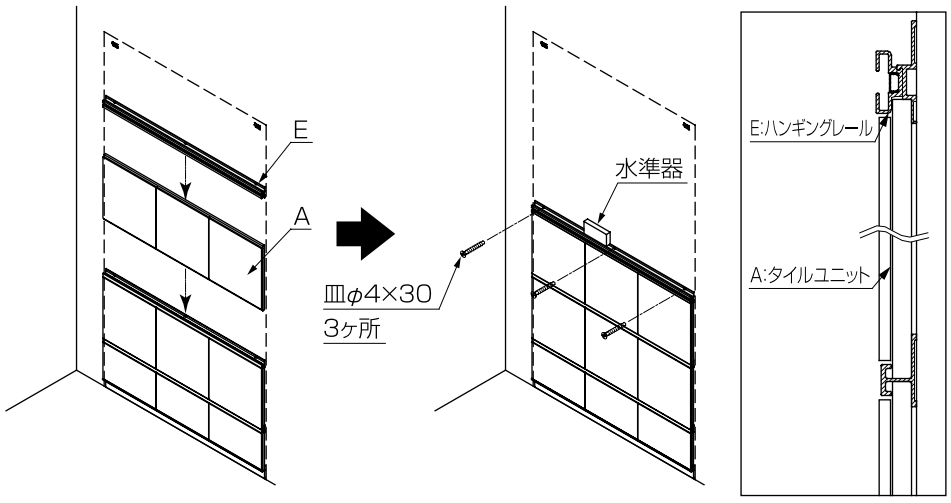
寸法:W897×H36



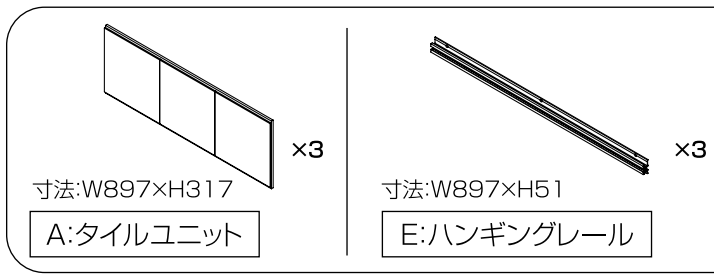
D:パネル連結レール

⑤3・4・5段目の取付け

タイルユニットA、アルミレールEの順に取付け、水平を確認します。

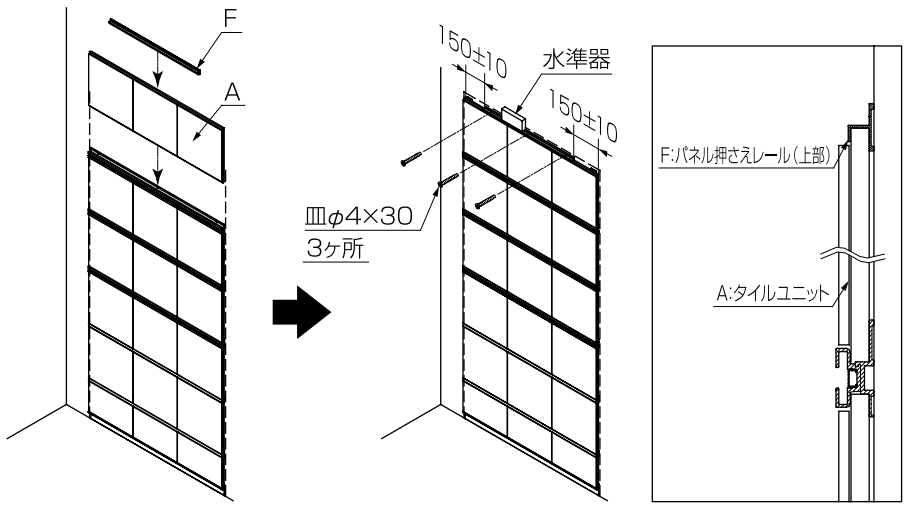


使用部品

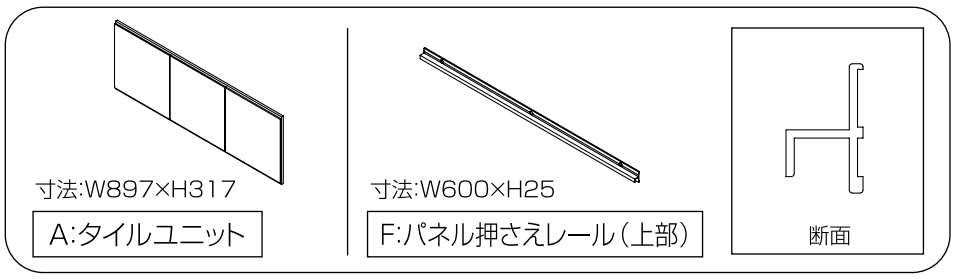


⑥最上段の取付け

タイルユニットA、アルミレールFの順に取付け、水平を確認します。



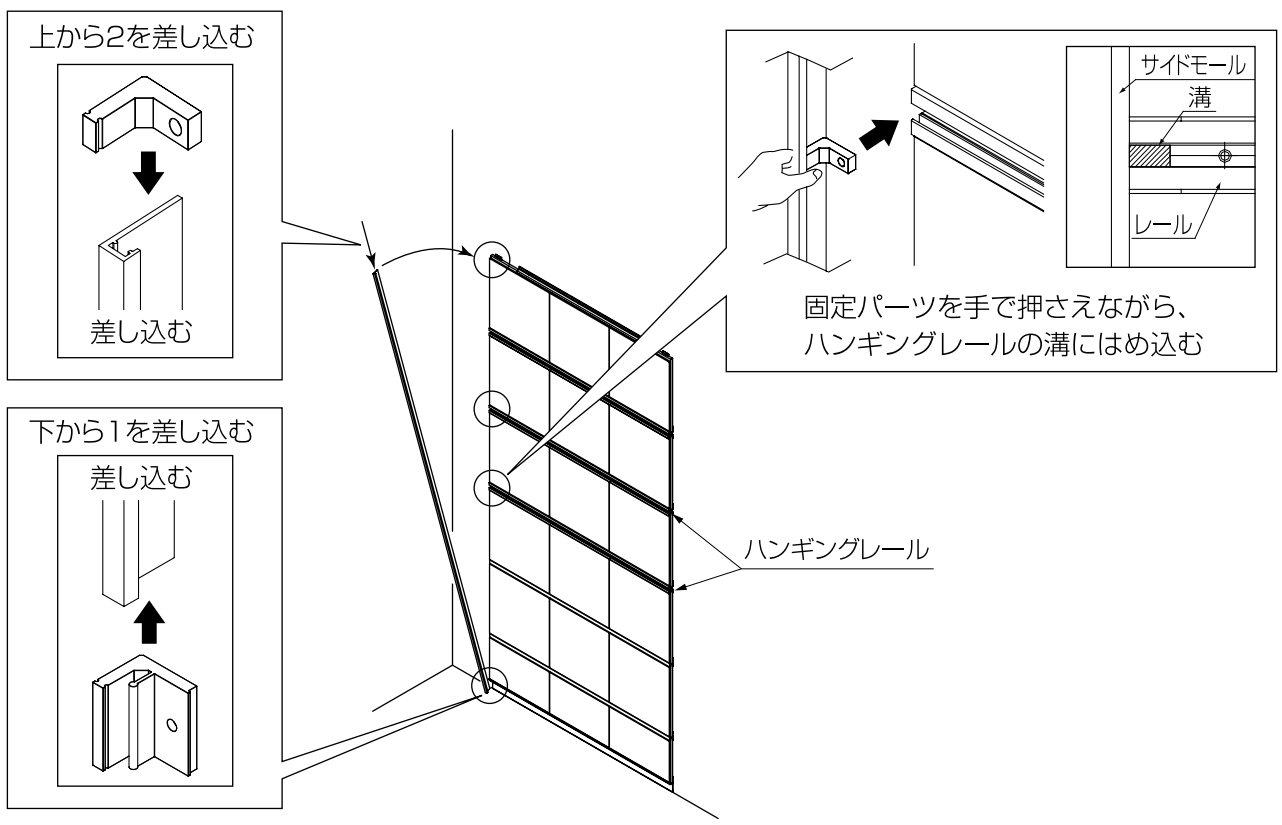
使用部品



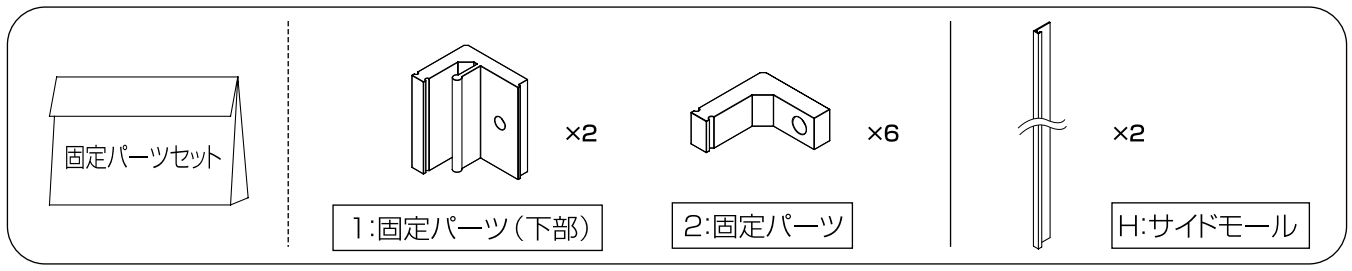
⑦サイドモール用ジョイントパーツの取付け

※サイドモールを仮止めしていた場合、ここで一度はずしてから取付けを進めてください。

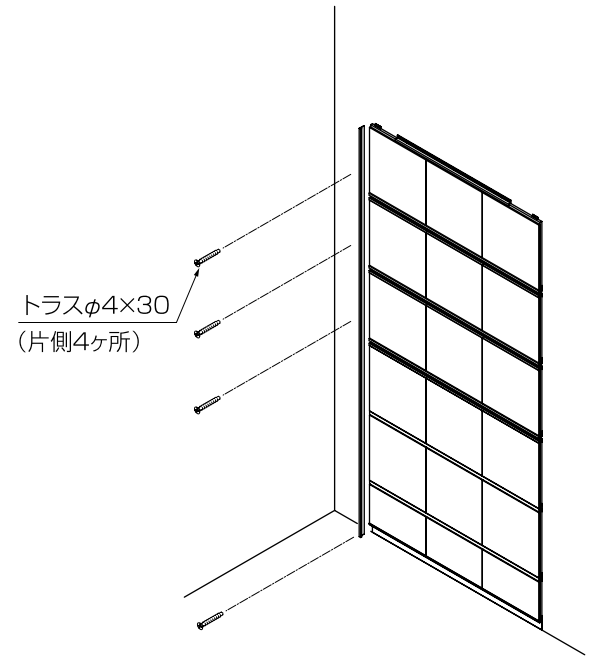
1.サイドモールに、固定用のパーツを差し込み、ハンギングレールの溝に合わせて壁にあてます。



使用部品



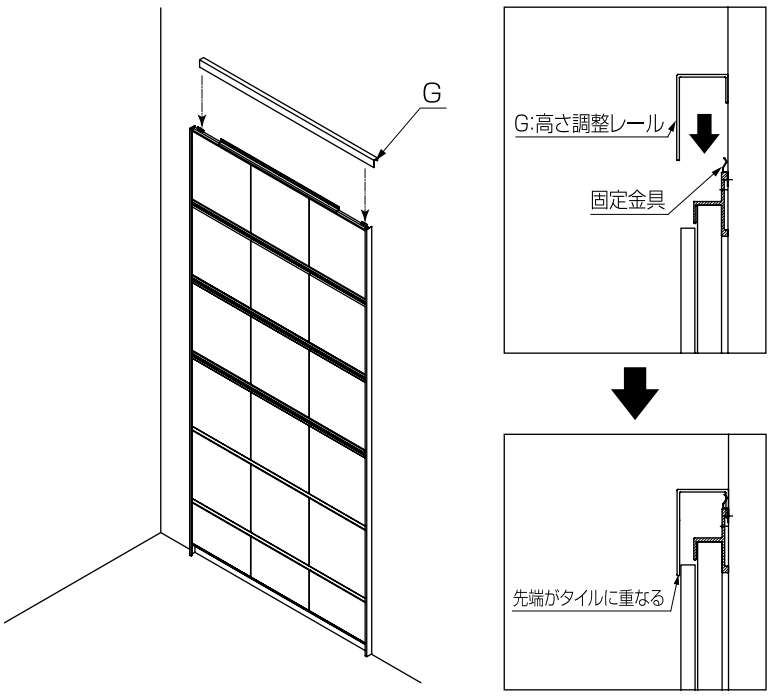
2.サイドモールを固定します。



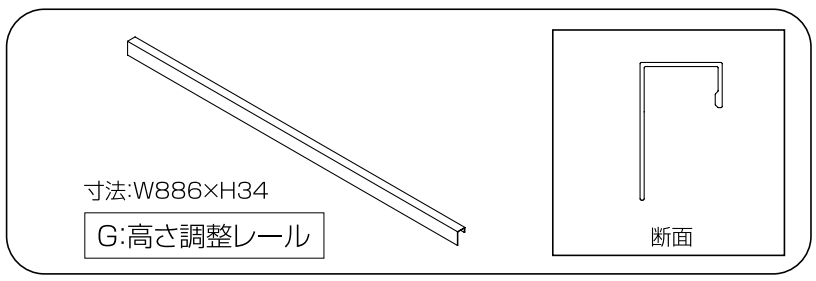
3.同じ手順で反対側のサイドモールを固定します。

⑧高さ調整レールの取付け

アルミレールGを②にて取付けた固定金具に奥まではめ込みます。

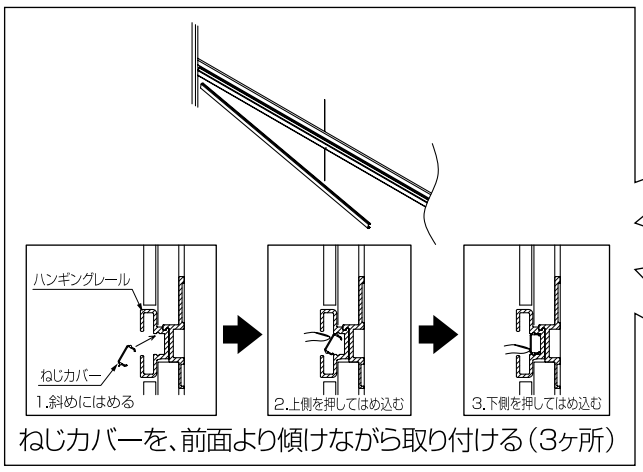


使用部品

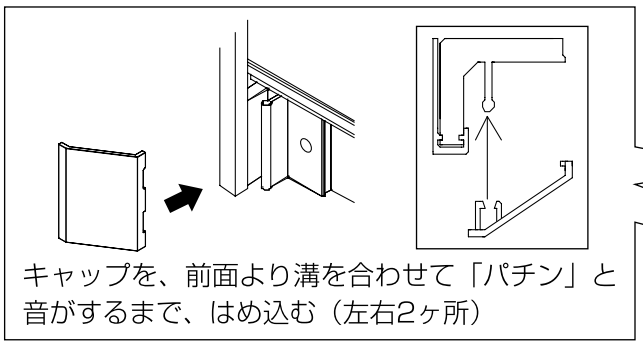


⑨ねじキャップ・ねじカバーの取付け

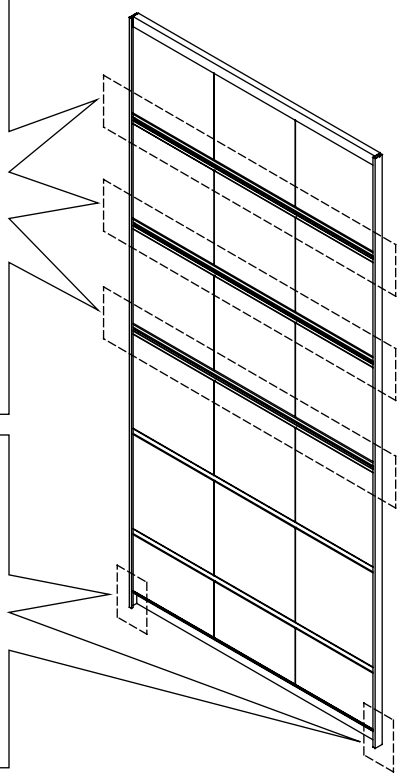
ハンギングレール部に、ねじキャップ・ねじカバーを取り付けます。



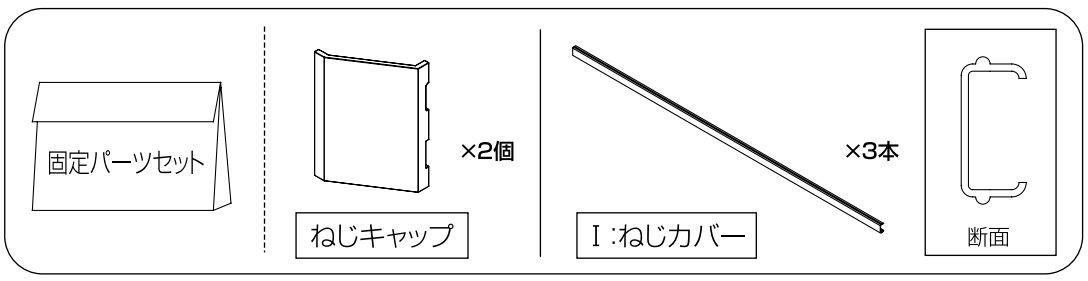
ねじカバーを、前面より傾けながら取り付ける（3ヶ所）



キャップを、前面より溝を合わせて「パチン」と音がするまで、はめ込む（左右2ヶ所）



使用部品

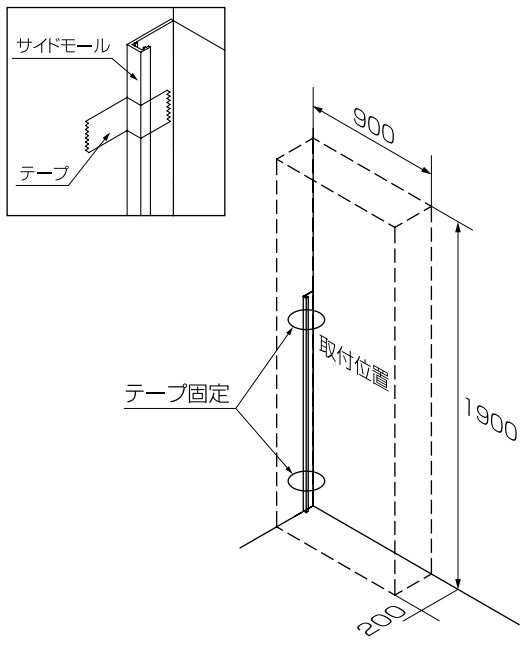


5-2. 取付方法（収納タイプ）

①取付前の準備

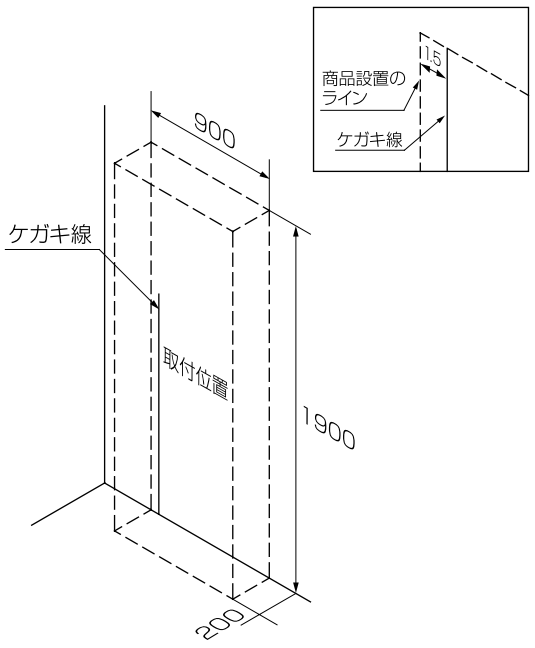
設置場所を確認します。その際、壁と隣接して設置する場合は、サイドモールをテープで2ヶ所仮固定してください。オープン設置の場合は設置したい場所の1.5mm内側にケガキ線を入れてください。

壁隣接の場合



サイドモールはこの後の取付手順で、タイルユニット、各種レールの位置あわせに使用します。
（位置あわせ後、取り外します）

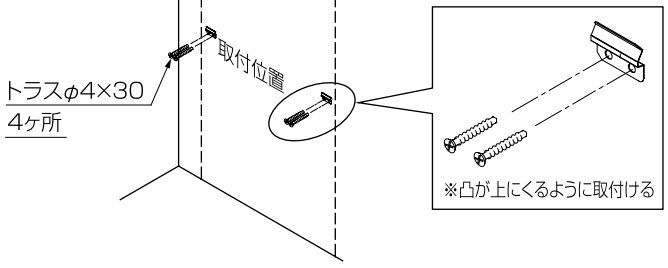
オープン設置の場合

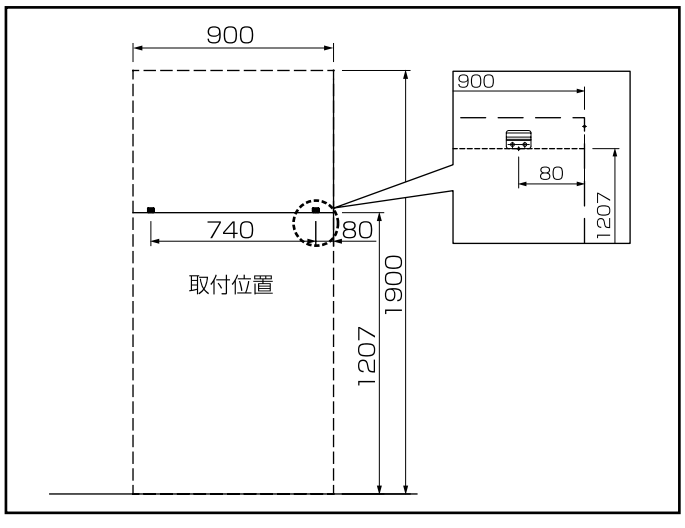


ケガキ線はこの後の取付手順でタイルユニット、各種レールの位置あわせに使用します。
（幅1.5mmは後で取り付けるサイドモールの厚み分です）

②固定金具の取り付け

下図の位置に固定金具を取り付けます。

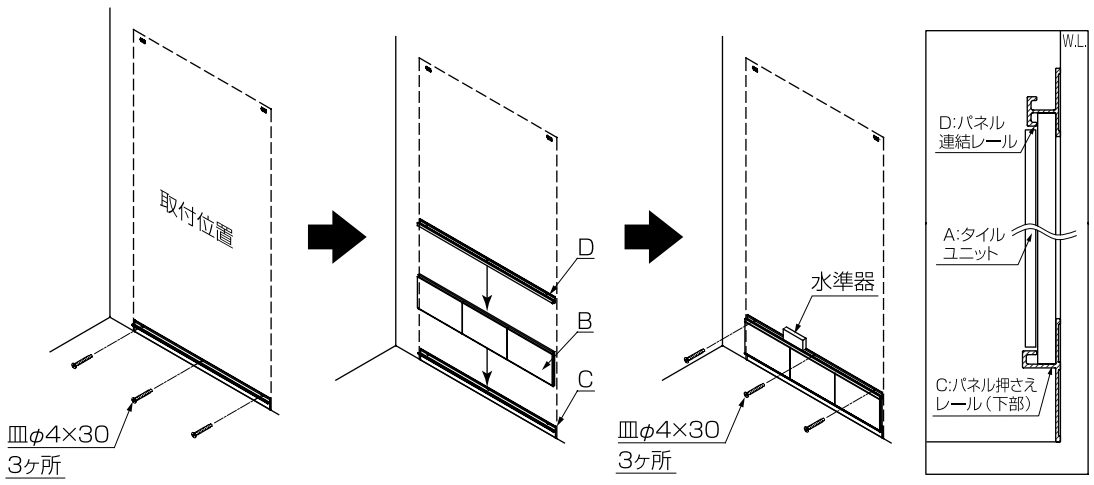




固定金具取付位置

③1段目の取付け

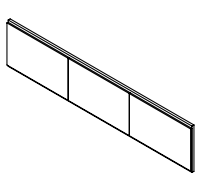
アルミレールC、タイルユニットB、アルミレールDの順に取付け、水平を確認します。

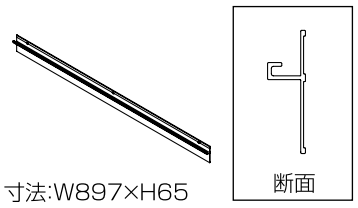


⚠注意

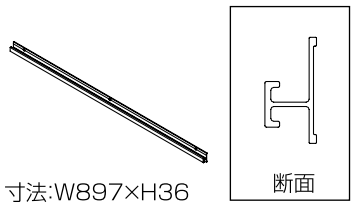
●壁と隣接して設置している場合…サイドモールに当てながら取り付けてください。
●オープン設置の場合…ケガキ線に合わせて取り付けてください。

使用部品


寸法:W897×H196
B:タイルユニット（下部）



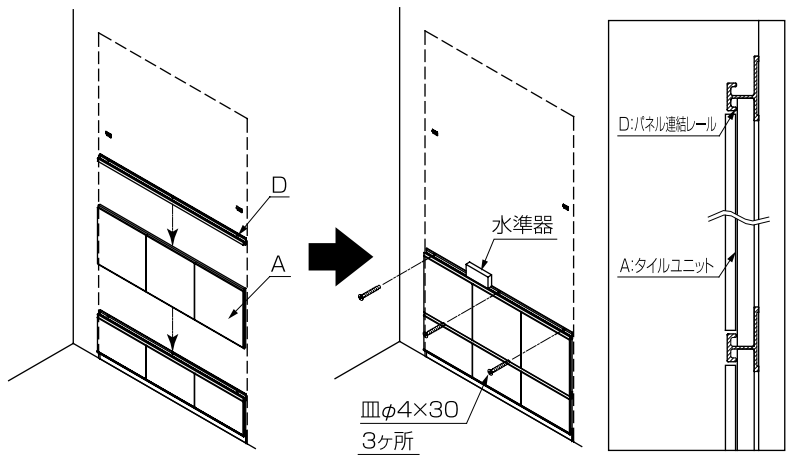
寸法:W897×H65
C:パネル押さえレール（下部）



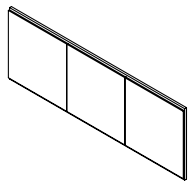
寸法:W897×H36
D:パネル連結レール

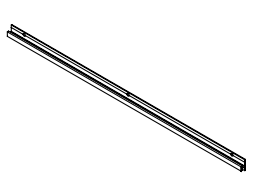
④2段目の取付け

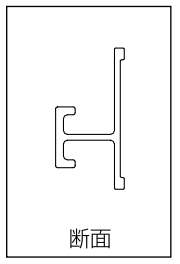
タイルユニットA、アルミレールDの順に取付け、水平を確認します。



使用部品

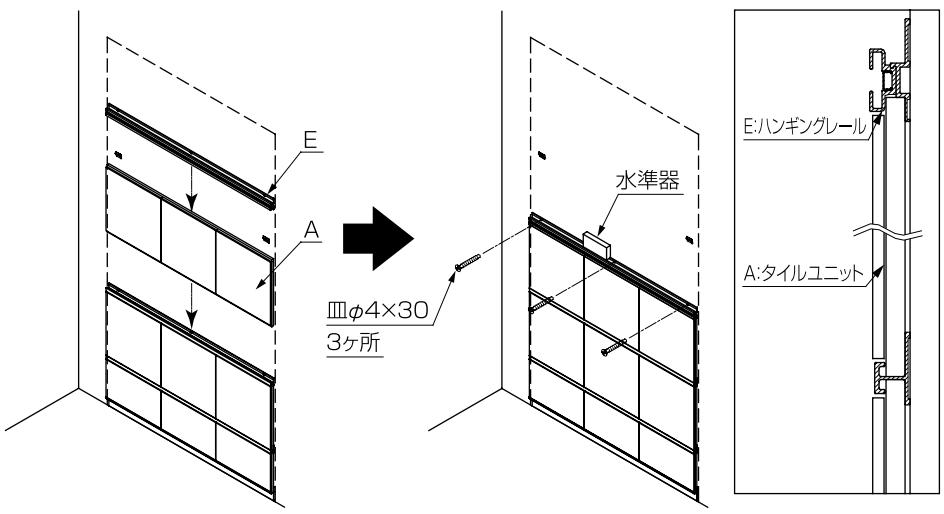

寸法:W897×H317
A:タイルユニット


寸法:W897×H36
D:パネル連結レール

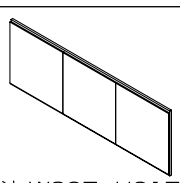


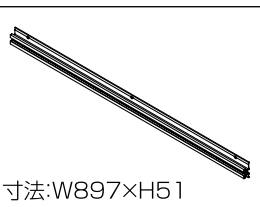
⑤3段目の取付け

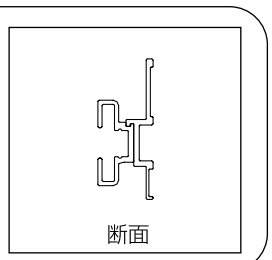
タイルユニットA、アルミレールEの順に取付け、水平を確認します。



使用部品

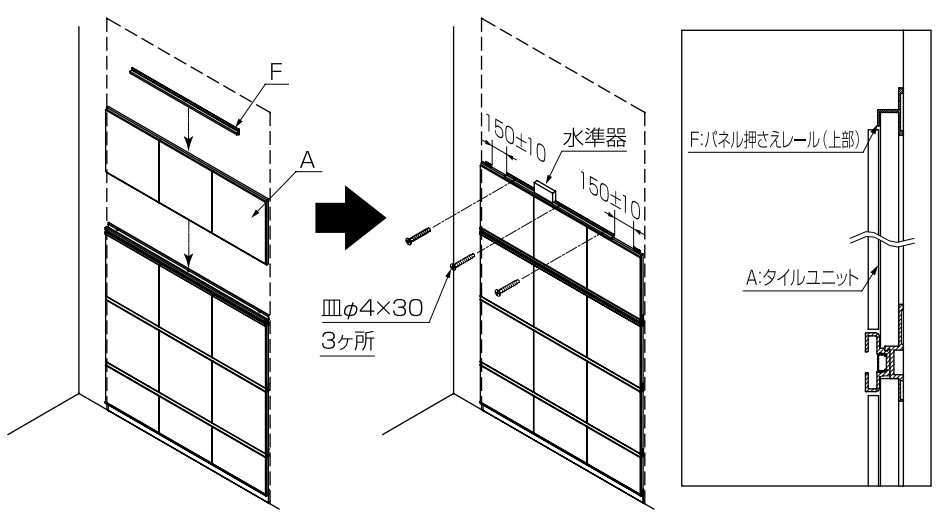

寸法:W897×H317
A:タイルユニット


寸法:W897×H51
E:ハンギングレール

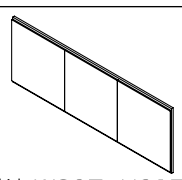


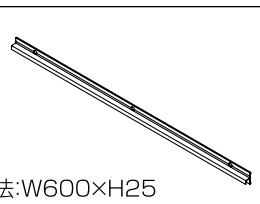
⑥最上段の取付け

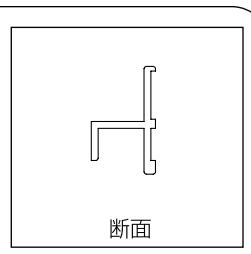
タイルユニットA、アルミレールFの順に取付け、水平を確認します。



使用部品


寸法:W897×H317
A:タイルユニット

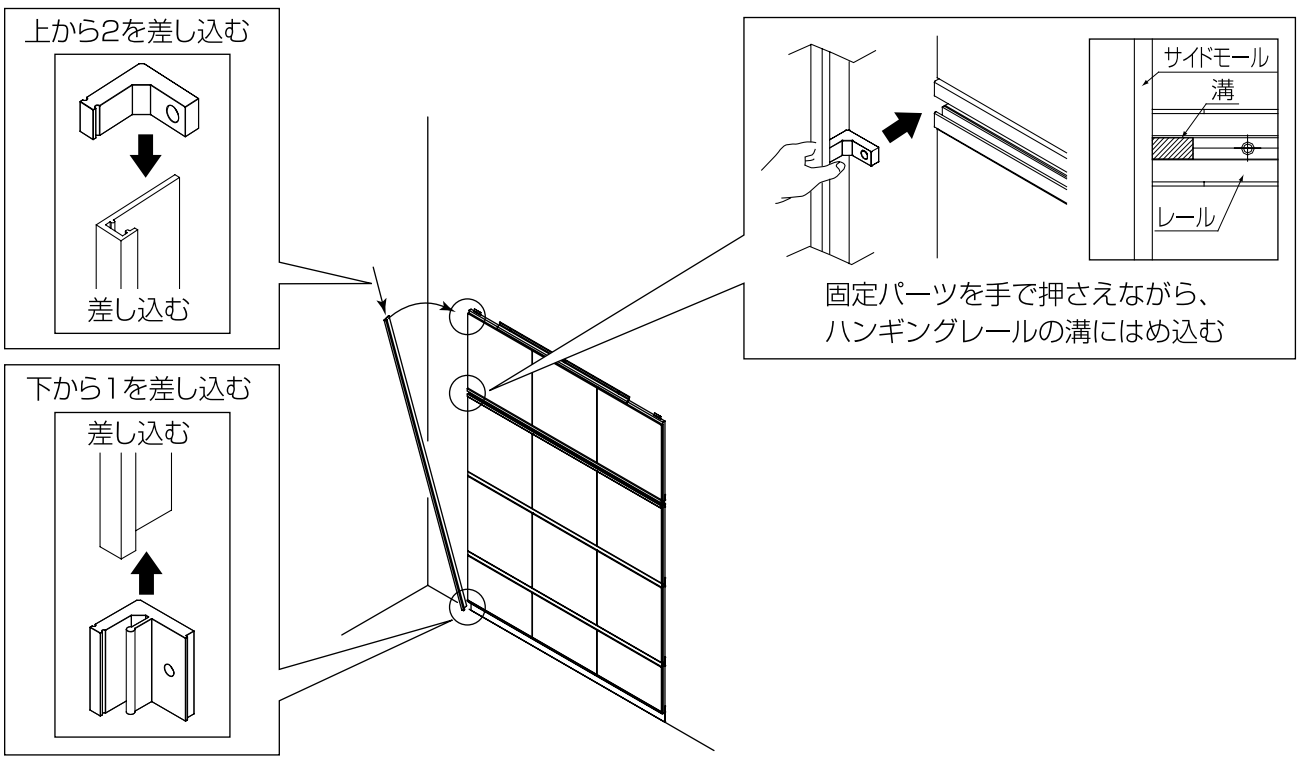

寸法:W600×H25
F:パネル押さえレール（上部）



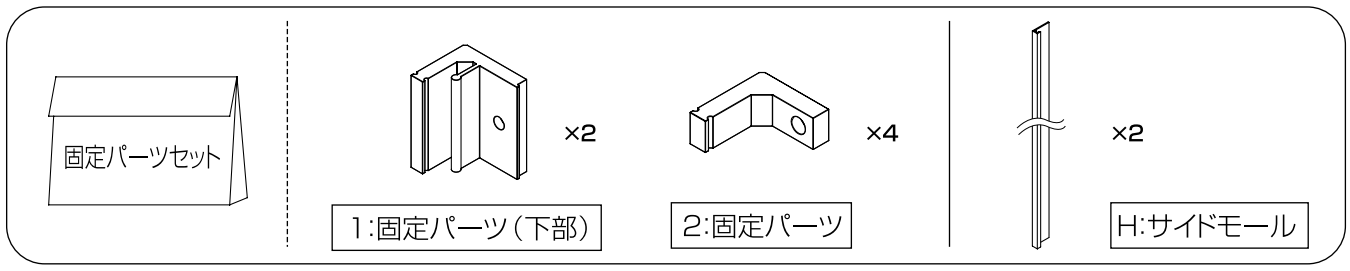
⑦サイドモール用ジョイントパーツの取付け

※サイドモールを仮止めしていた場合、ここで一度はずしてから取付けを進めてください。

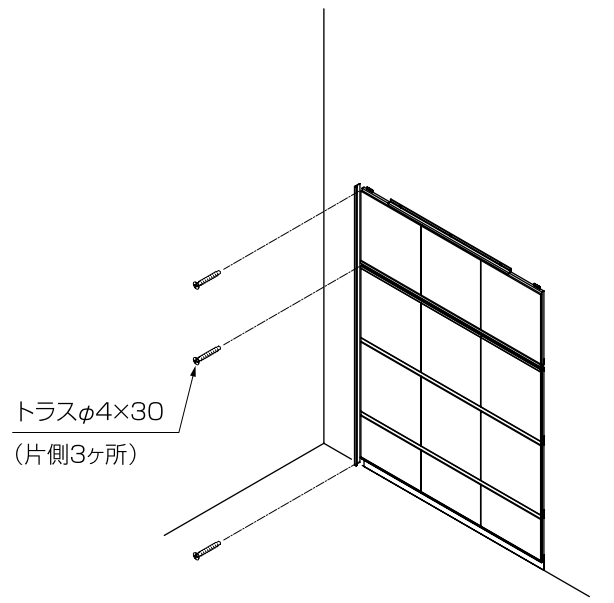
1.サイドモールに、固定用のパーツを差し込み、ハンギングレールの溝に合わせて壁にあてます。



使用部品



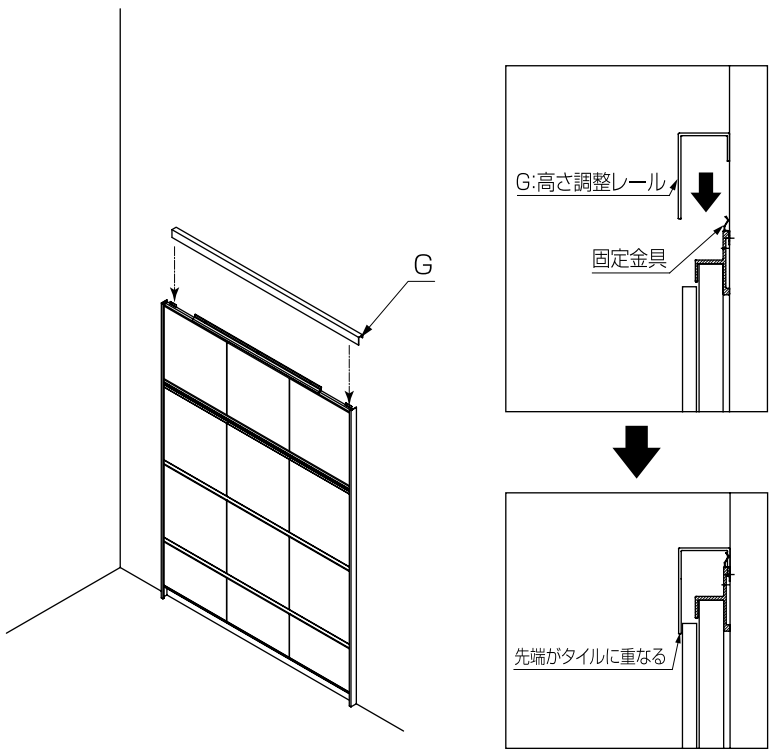
2.サイドモールを固定します。



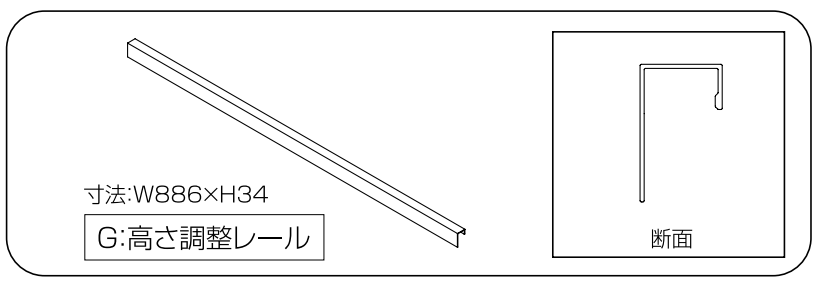
3.同じ手順で反対側のサイドモールを固定します。

⑧高さ調整レールの取付け

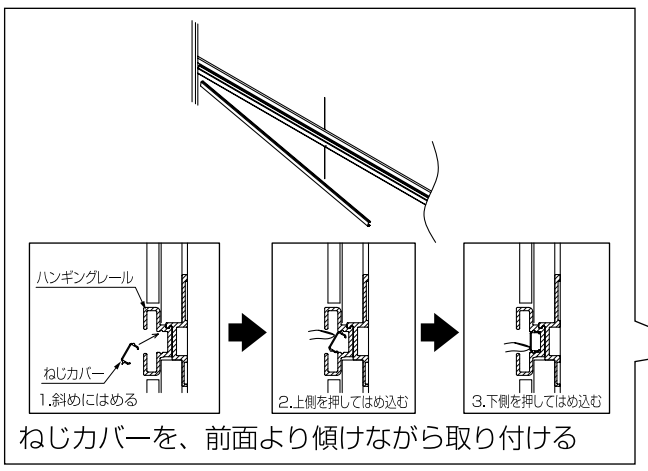
アルミレールGを②にて取付けた固定金具に奥まではめ込みます。



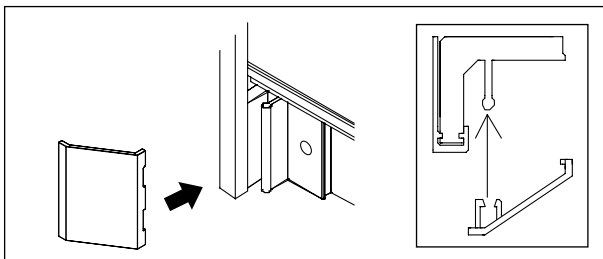
使用部品



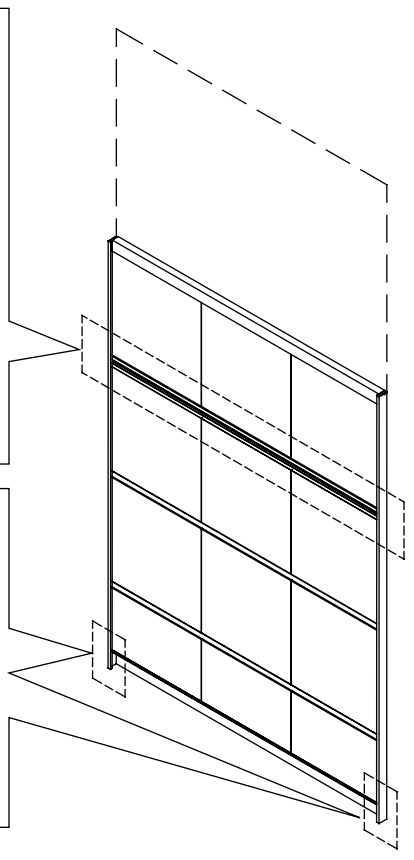
⑨ねじキャップ・ねじカバーの取付け



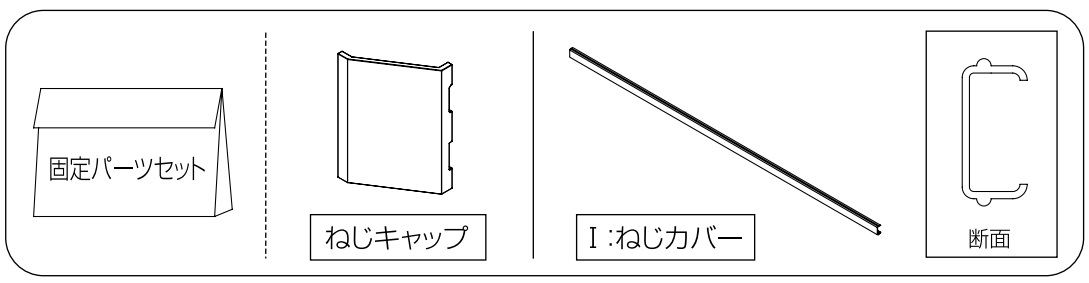
ねじカバーを、前面より傾けながら取り付ける



キャップを、前面より溝を合わせて「パチン」と音がするまで、はめ込む（左右2ヶ所）

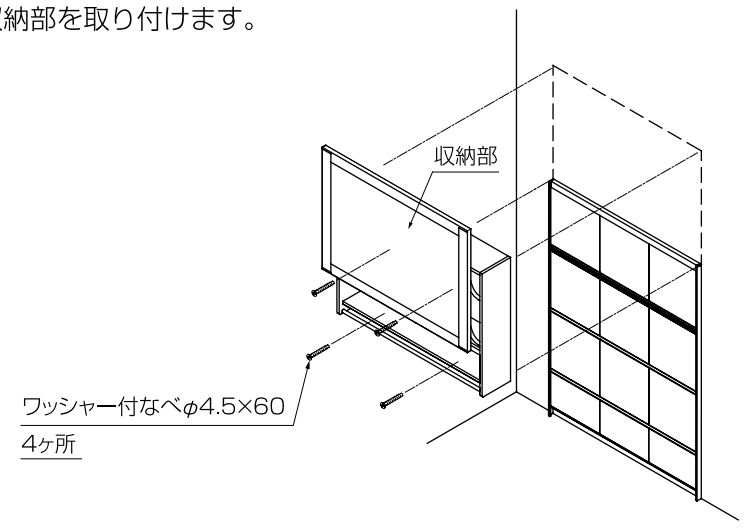


使用部品



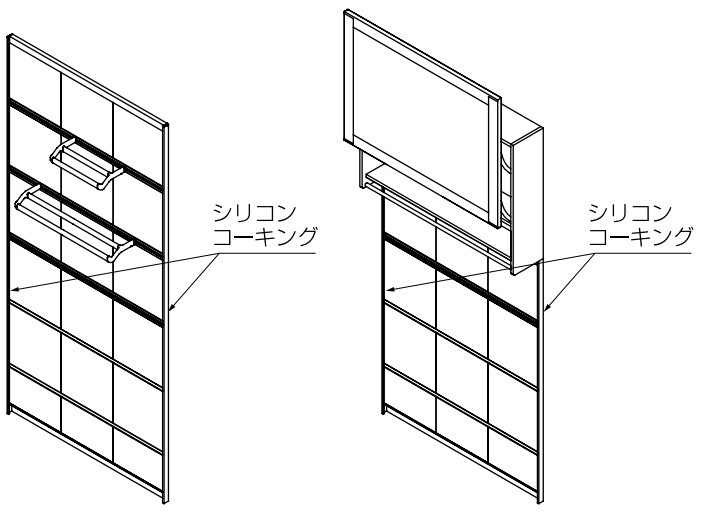
⑩収納部の取付け

収納部を取り付けます。



周囲のシール

ファンクションウォールの左右をシリコンコーキングします。



取付後の確認

■シンプルタイプ
- ●各レールにゆるみ･ガタつきがないこと
- ●エコカラットに割れ･欠けがないこと
- ●タオルバー固定ねじにゆるみがないこと

■収納タイプ
- ●各レールにゆるみ・ガタつきがないこと
- ●エコカラットに割れ・欠けがないこと
- ●収納部の取付けねじが十分に締まっていること

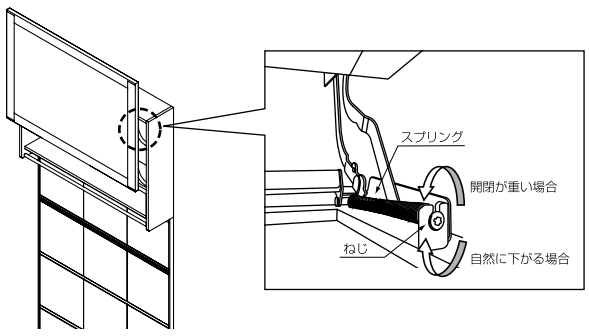
扉の調節

収納タイプの扉の調節

■扉が自然に下がってくる場合
①扉を全開状態にして、扉が下がらないよう片手で支えます。
②プラスドライバーを使用し、左右のスプリング手前のねじを締め付け（右へ回す）ます。

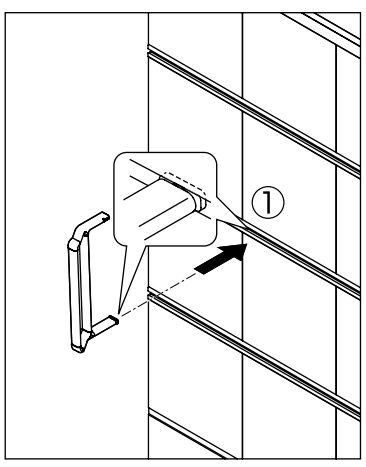
■扉の開閉が重い場合
①扉が全開で止まるが、開閉が重い場合は、左右のスプリング手前の ねじをゆるめ（左へ回す）ます。
調整完了の目安は、『扉が全開で止まり、自重で下りてこない状態』です。

⚠ 注意
左右の金具調節は、扉が水平に開閉できるように調節してください。
※正しく調節されないと、破損・落下してケガをする恐れがあります。



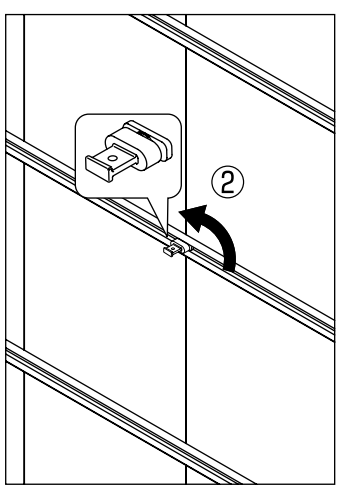
取付方法（タオルバー）

①本体を取り付ける

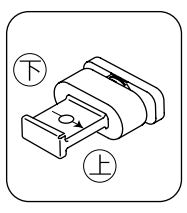


タオルバー本体を縦にし、ハンギングレールにはめ込みます。

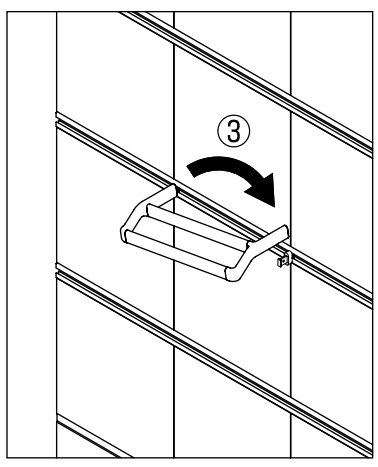
②ブラケットを取り付ける



タオルバー用ブラケットを矢印が上にくるように縦にし、ハンギングレールにはめ込みます。



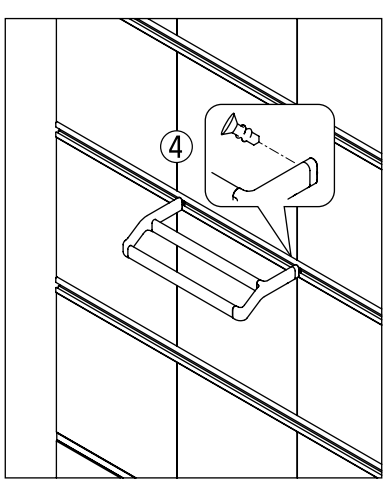
③本体をブラケットにはめ込む



タオルバー本体と、タオルバー用ブラケットをはめ込みます。

⚠ 注意
タオルバーには、上下があります。向きを確認して取り付けてください。
※上下逆向きにつけた場合、タオルバーがはずれる恐れがあります。

④固定する



付属のねじで固定します。